

ごめんとすい

[奉仕(清掃)活動] 都立五日市高等学校定時制

1学年の総合学習時間に奉仕(清掃)活動を年間35時間学習します。ごみの正しい分別、リサイクルの仕組み、地域社会に貢献するための知識を習得し、学校周辺の清掃活動が計画されています。

6月12日に、収集した空き缶やいろいろなごみの正しい分別の仕方、リサイクル(再利用)可能なものはごみとせず、商品として価値があることを勉強しました。

担当の先生からは、生徒に分別することの必要性を指導しているが、「実際に分別先のことまで見ていないので、確かにそれなりに利用されているのか?と、ふと不安に思うことがある。」との意見がありました。

「分ければ資源、混ぜたらごみ」の考えが浸透されればと思いました。(HM)



AOちゃんの

リメイク教室



ちよとまた!!
すてき前に
ひと工夫
してみよう

★ 素直ながらブラウスでも形が古くても...

→ 背中や袖の広い部分を四角くカット
はしときれいにぬい バンダナに

★ しみ、黄ばみ、色あせた洋服、ヒヨクガジ...

→ 染め直し。色が変化するだけでリフレッシュ!!
もとエリは玉ねぎのかく、ピーナツのかから
などで 草木染めしてみよう。

玉ねぎのかく → 黄
ピーナツのかから → 赤茶

環境課からの お知らせ!!

10月の収集日より

~テープ類の出し方が変わります~

カン・ビン
有害ごみの回収



ビデオテープ

ビデオテープは
10本までを
ひと束にしてください!

カセットテープ等、
小さいものは
有害ごみ袋へ



有害ごみ



破砕機にからまったテープ
(機械を止めなければ取れません)

編・集・後・記

「異常気象」という言葉が、今年ほど強烈に感じたことは今まであったでしょうか。7月の台風、大雨に始まり、8月16日の74年ぶりに日本最高気温が更新されたことといい、まさに尋常でない「異常気象」でした。

原因は何なのか? 勿論「地球温暖化」の影響であることは紛れもない事実でしょう。「ストップ・ザ・温暖化」が叫ばれてどれほどの年月が経ったことやら。「人間は切羽詰まらないと行動しない」生き物ではありますが、今がその

時なのにまだ行動をしないのは何故でしょう。生ゴミは土に返す、買い物にはマイバッグを持って、レジ袋は貰わないなど、「CO2排出量削減」という小さな個人レベルの運動を拡げるために、事業者、消費者、行政が協力しあい、この運動をもっと徹底させないといけない。「人類存亡の危機」という、大げさでない切羽詰まっている時を、強く強く感じさせる暑い暑いこの夏でした。(SM)

へらすぞう

第8号 2007年9月

げん人くん

へらすぞう

あきる野ごみ会議は、市民・事業者・市の3者が協力して活動している団体です。



あきる野市民の $\frac{1}{4}$ は マイバック派...

自然の中のゴミを取りのぞくと、私には 花や草たちが、手足をうんと伸ばして、「ああ、きゅうくつだった。自由にしてくれてありがとう」と言っているように思う。

「お日さまがあたってうれしい。かぶさっているものを取ってあげると、自由に息が出来るようになってありがとう」と言っているように思う。ビンやカンを取ると、「重かったのが軽くなってうれしい」と思っているように思う。

「水がおいしくなって、うれしい」と魚たちが言っているように思う。

「へらすぞう」編集委員だより

一屋久島にて

流れのよどんでいる所を流れるようにすると、水がすっと流れて、急に川がそして、そのまわりの「気」も美しく流れるようになる。あたりがすっきりきれいになると周りが澄んで明るく美しく輝き出す。本当に自然の美しさが戻ってくる。

水は血液、川の流れは私の血管、大地は私の皮膚。この地球すべて私のからだなのです。決して汚すことはできない。